

# 20年度の 議員が 町の事業 総点検

## 教育

問 適応指導教室「いぶき」の実施状況と成果は。

学校指導課長 20年度から週3回、午後の時間も体験的活動を取り入れた。11人の子どもたちが活動し、指導員は6人で対応。成果としては、中学3年生が高等学校進学を果たした。



中央体育館に設置されたAED

問 高等学校等入学時奨学金の実施状況は。

教育総務課長 45人申請があり、所得制限、税滞納などの審査を経て、19人を決定した。

問 自動体外式除細動器（AED）の設置場所は。

社会教育課特命担当主幹 中央体育館に1台設置し、社会教育課に携帯用を1台購入した。

## 行政改革

問 委託料見直しの実績は。

企画財政課長 電子入札や紙の節減で、大型複写機の保守委託料や文書等廃棄委託料を下げることができた。

## 安全・安心

問 町営東長岡住宅への住宅用火災警報機設置の内容は。

管財課長 熱感知式が1個、煙感知式が3個、1戸当たり計4個を設置した。

問 公園灯は、どこに設置したのか。

建設課長 下師岡公園と松原西公園に照度不足を補うため1基づつ増設した。



下師岡公園に設置された公園灯

## 環境対策

問 事業系一般廃棄物の抜き打ち検査は、何回実施したのか。また、その成果は。

生活環境課長 4回立ち入り検査を行った。結果は、19年度から20年度については、事業系の可燃ごみが197トン減量した。

問 不法投棄物清掃委託料が、前年度の33万6,000円から19万6,350円に削減されたが理由は。

生活環境課長 環境パトロールによる成果もあるが、処理費用が多くかかるタイヤやバイクなどが前年度より大幅に減少したためである。



不法投棄物の対応にあたる環境パトロール

## 税収

問 税滞納者への差し押さえによって、どのくらいの収入があったのか。

税務課長 初めて独自のインターネット公売を実施し、キャラクター人形や商品券などを5万4,550円で公売して、これを滞納額に充当した。

問 不納欠損処分について、5年間で時効消滅という話だが、町として徴収にどう努力をしたのか。

税務課長 文書催告や嘱託員による臨戸徴収などを行い、また生命保険や金融機関などで、財産調査も行った。

## まちづくり

問 箱根ヶ崎駅東西自由通路はどのように有効活用されたか。

住民生活部長 税納期などの周知に横断幕を設置し活用。また大型ディスプレイの利用状況は、1日平均17.8回のタッチ数であった。

問 国際交流派遣事業の成果は。

企画財政課長 町民3人をタイ王国へ派遣し、アジア地域における姉妹都市交流の可能性を探求した。

## 福祉

問 町立保育園が指定管理になったが、その評価は。

福祉課長 むさしの保育園では、食育に入れ、昼食からおやつまで手作りし大変好評であり、第三者評価についてもA評価であった。また、20年度、新たに指定管理者制度を導入した石畠保育園では、保護者は非常に満足しているとのことであった。

問 視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業備品は、何をどこに設置したのか。

福祉課長 活字文書読み上げ装置2台、拡大読書機1台、LEDワイドライトルーペセット一式などで、場所は、福祉課の窓口、武蔵野・元狭山コミュニティセンター、図書館に配置。